

HAPPYなオルタナティブをあなたに

AC PAPER

発行日：2017年11月15日

発行人：中谷ノボル アートアンドクラフト

編集：土中萌 吉田奈波

写真(表紙)：中村寛史

デザイン：一野篤

印刷：有限会社 修美社

制作・発行：株式会社アートアンドクラフト

550 0003 大阪市西区京町堀1-13-24-1F

電話：06 6443 1350

営業時間：10:00-18:00 水日祝休

一級建築士事務所、宅地建物取引業、建設業、古物商許可

編集後記

9年間続けてきたACBを21号で終了し生まれ変わったAC PAPER。WEBが主流のご時世ですが紙で発行することへのこだわりを込めてAC PAPERと名付けました。住まい・仕事場・街、そしてその周辺に広がる世界の中でアートアンドクラフトが今考えていることをこれからも発信しつづけていきたいと思います。

均質化されていない住まい
あたらしい都市居住のスタイル

Arts&Crafts

あらたな視点で再発見!
不動産のセレクトショップ

大阪R不動産

— REAL OSAKA ESTATE —

マンション暮らしの新基準
セレクト型リノベーション

TOLA

renovation with pre-selected design system by Arts & Crafts

レトロであたらしいデザインホテル

 HOSTEL 64 Osaka

開放感あふれるデザインモーター

 SPICE MOTEL

www.a-crafts.co.jp

AC PAPER



特集

フリーハンドな働き方

エー・シー・ペーパー

ISSUE
01

フリーハンドな働き方

HAPPYなオルタナティブをあなたに

AC PAPER

リノベーションやDIYの普及も手伝い、各人のライフスタイルに合わせて住まいを選ぶこと・つくことは一般的な考え方になったように思います。

でも、働く環境についてはどうでしょう？勤務時間や勤務場所に縛られずに、自分のペースで働く人はきっとまだまだ少数派。

今号では、フリーハンドな働き方をテーマに住まいと働き方の関係性を探っていきたいと思います。

CONTENTS

特集 フリーハンドな働き方

- ・CASE 01 絶景島暮らし、という選択。—— 02
- ・CASE 02 下で働く、上に住む —— 05
- ・CASE 03 家の中の仕事場所 —— 07
- ・フリーハンド、やってみた —— 08

短歌：The Future is Mine —— 10

ニッポンの住 vol.22

労働の民主化 これがオレたちの働き方改革だ！ — 11

HOSTEL 64 OsakaのWOW!なゲストたち —— 13

*フリーハンドな働き方とは
勤務時間と勤務場所を自由裁量とする働き方をフリーハンドと定義しました。アートアンドクラフトでは今年の春から実施しています。

CASE 01 絶景島暮らし、という選択。

島暮らしだなんて夢のまた夢…。自給自足的な生活をした人か、PC1台あれば仕事ができるIT系ワーカーが移住する、そんなイメージを持っていませんか。でも、それは固定概念かもしれません。関西には、淡路島という「通える」島があるのです。

実際に、島暮らしと通勤を両立しているオガタさんにお話を伺いました。



明石港から淡路島岩屋港を結ぶジェノバライン。所要時間は約13分。

オガタさんプロフィール：A&Cのプランナー。一級建築士。夫と3歳の息子と3人暮らし。2017年4月から淡路島に住み始める。

—淡路島に住むことになったきっかけは何ですか。

最初は大阪と淡路島の2拠点ということにして、別荘的な感覚で週末だけ島に来たらいいかんと思っていました。でも、こっちに移住すれば、淡路島から中古物件の改修費が100

万円出ると知り、心が揺れて。あとは『岩屋*1やったら意外と通えんちゃう？1回住んでみてアカンかったらまた戻ればいだけの話やん』という後押しもあって、決めました。住み始めて4ヶ月になりますが、今のところ何の支障もないですね。それまで熊取*2から大阪市内の事務所に通っていたときと、通勤時間自体はそんなに変わらないんですよ。



ペランダからは文句なしの眺望。夜景も綺麗に見えるそう。

—大阪には、週どれくらいの頻度で来られていますか？

波はありますが、現場監理と会議と打ち合わせで、平均的には3-4回ですね。熊取に住んでいたときは、終電は遅くまであったのですが、駅からの帰り道が遠くて大変でした。こっちに来てから、公共交通機関から家までの徒歩距離って大事になって思いました。

—でも、移動に1時間半・往復3時間もかかるわけですよ。家事や子育ての時間は、どのようにして作っているんですか？

寝る時間を削る(笑)。あとは、移動時間をいかに作業に充てられるかに全てがかかっています。新快速に乗るよりは、確実に座れる快速に乗った方がいい。



1階のリビング。オーシャンビューを生かすため改修時に窓の面積を増やした。

座れたらPCで作業ができますが、座れないとひたすら無駄に立っているだけの30分ですから。移動時間が10分伸びたとしても、がつつり40分とれて作業できるんだったらその方が有益だと思っています。

—必ずしも、移動時間が長い＝デメリットではないということですね。(周囲を見渡して)それにしてもこの家、景色が最高ですよ。

ペランダで昼寝したりお酒飲んだり…最高ですよ。自分

が家選びで重視するのは景色なんだ！ということに今回改めて気づきました。熊取の家も、目の前に池があって西向きだったので夕日が綺麗でしたし、東京に住んでいたときも、渓谷が近くて、川も森もそばにあった。近くに自然があるのが好きなんです。内装は自分でどうにでもできますが、景色は作れないから。

—景色以外で、淡路島のお気に入りポイントはありますか。

食材が新鮮なこと！淡路島は食材の自給率が120%で、それが誇りでもあるそうなんですけど、地のものを買えるのが何より嬉しいです。先週釣りに行ったあと、お弁当にアジと、庭のトマトとキュウリを入れているときに思いました。『あとニワトリ飼ったら私も自給できるやん！』って(笑)。



岩屋では、おばちゃんが道端でその日獲れた魚を売っている。



階段下のワークスペース。ひよいと顔を出す時海を眺められる。



- 1 岩屋
明石からの高速船乗り場がある
- 2 熊取
大阪府泉南郡の町。
JR熊取駅から大阪駅までは1時間弱。

写真：小倉千明

CASE 02 下で働く、上に住む

吹田市上山手町の元学生アパート。1Fは広いフリースペース・2Fは住居にリノベーションされた賃貸物件で貿易業を営むミカサ貿易さん。バイクが共通の趣味だというおふたりに話を伺いました。

—今年4月、会社のスタートアップに合わせて物件を探されていたとのことですが、ど

のような条件を希望されていたのですか。

宮下さん(以下、宮) 同じスペースの中に、仕事と生活スペースを独立できる物件が希望でした。この場所みたいに1階と2階で分けられるか、離れがあるような戸建を探していました。

—実際住んでみてどうですか？

宮 僕は全くストレスがないですね。

西村さん(以下、西) 猫の爪とぎの音とか下の階の人のことを考えなくていいのと、1階に事務所を構えたことでお客さんを気軽に呼べるのが嬉しいです。今までは団地に住んでいたので、仕事上のお客さんと呼びにくいところがありました。

—以前は会社にお勤めだったそうですが、そもそもなぜ



左：募集時、スケルトン状態の1階の様子。右：外観は学生アパート時代のまま。大阪R不動産にて入居者募集をしていました。

写真：増田好郎



代表取締役の西村さん(左)とパートナーの宮下さん(右)。西村さんはなんとまだ25歳の若さ。

独立をされたのですか。

西 体がそんなに強い方ではないので、勤めているときは3ヶ月に1回くらい熱を出して寝込んでいたんです。だから、早いうちに自分で会社を立ち上げて自由に働きたいという考えがありました。将

来子どもができたときにも、家にいながら仕事ができるというのはメリットだと思い、今のうちに！と。

—現在は毎日どのように働いているのでしょうか。

宮 完全なオフっていうのはないですね。

西 何時から何時まで仕事をして月何時間働いているのか、はっきりとした時間は分かりません。バイク好きから生じた機械好きで、半分趣味のような感じで



入居後1階をセルフリノベーション。業者には頼まず、仲間だけで仕上げたというから驚きです。工事は現在も進捗中。



看板猫になる予定のユズくん。

やってしまったているので。この働き方になってからは、体調を崩すこともなくなって調子が良いです。

—では、いつ休日的なことをしているのですか？

宮 平日でも、お客さんの事務所に行った帰りに海に寄ったり、仕事の合間にサーキットで走ったり…そんな感じです(笑)。平日と休日をミックスして365で割ったような生活を送っています。

ミカサ貿易
<http://micasa-trading.co.jp>

写真：小倉千明

CASE 03

家の中の仕事場所

場所にも時間にもとられない。
仕事って、こんなに自由にできるんです。

子どもの隣で

写真家 平野愛さん 大阪市西区

写真は夏休みのある日の様子です。家での仕事スペースはもっぱら食卓のこの位置です。後ろの棚に文具や書類などを収納しています。以前は親子で3台のデスクをダイニングに並べていたのですが、写真事務所の移転と同時に事務所の方に移動しました。

事務所との行き来が楽になったこともあって、最近は家で仕事をする時間も少なくなりましたが、書き仕事だけはここでしています。アイデアも浮かびやすいので、私はこれで満足していますが、2年生になる息子は「そろそろぼくの机ほしいな。」とつぶやいています。



夜に集中したい

A&Cスタッフ J 大阪市西区

世の中的にはワーク・ライフ・バランスが重要だと言われていますが、個人的には公私が近いことが理想。じっくり考えたいときは自宅、事務的な仕事をするときはオフィスといった具合に場所を使い分けています。また、どの時間帯にその仕事をするのかということも重要なので、フリーハンド制度が始まって以来は「場所」×「時間帯」の2つの要素で仕事を分けています。アルコールを飲みながらしたい仕事は夜に回します。理想を言えば、後もう一つくらい場所を増やしたいです。



犬も鳥も仕事も一緒に

A&Cスタッフ ueda 大阪北区

家での仕事はダイニングテーブルで。色々なことを同時進行する方が性に合っているので、仕事も家の用事も動物の相手も偏りなくできるようになり、毎日ご機嫌に暮らしています。

基本的な一日の過ごし方としては、午前中に自宅で急ぎの返信や連絡などをしてから、正午前後に出勤。事務所ではしかできない業務や打合せをします。家でできる仕事が残ったときは、夕食後のテーブルで作業の続きを片付けます。



フリーハンド、 やってみた。

2017年4月からA&Cに導入されたフリーハンド制度。半年間働いてみて、実際どうなの?というギモンに答えるべく、現場の社員の声を聞いてみました。

スタッフ紹介

T (男) 家族4人暮らし。通勤は片道自転車30分。

M (女) 家族3人暮らし。賃貸マンションに在住。

N (男) 1人暮らし。アパートを自分で改造して住んでいる。

O (女) 須磨在住。A&C初期メンバーの1人。

—フリーハンド制度が始まって、ライフスタイルに変化はありましたか?

M 私はそんなに変わってないです。この中では会社に来ていた方だと思います。最初は家で仕事をしようとも思っていたんですが、子どもがいると結局集中できずに終わるので、ある程度は来ようとしています。でも、仕事が切羽詰まっていた通勤時間すらもつたいないときや、子どもが保育園に行きたがらないときは家でしますね。

T それは他の会社ではできないやり方ですよ

ね。僕は会社にいたら喋ってしまうので(笑)、ほとんど来ないです。月曜日と土曜日は来るようにしているのですが、他の曜日は家で仕事しています。

N 僕は作業に夢中になって、ご飯を食べるのを忘れることが増えました。

全員 そんなことある!?(笑)

N 集中したら、寝食を忘れてしまいます(笑)。でも、基本的な生活リズムは変わらないですね。家事は前よりずっとやりやすくなりました。

O 私は通勤に1時間かかるので、仕事が遅くなって家に帰るのが23時くらいになるようなときに、次の日の朝に休めるというのはありがたいです。今まで休日にまとめて片付けていた家事が溜まらないようになりました。

—ポジティブな変化が多い印象ですね。自分の時間と仕事の時間との区別があいまいになったという点ではどうでしょうか。

M そのときの仕事量が変わりますね。丸一日休み、というのは減りました。

T そうですね、常に仕事のことを考えている感じはします。家事をしながら仕事のことを考えて、って時間は増えましたね。

M 私は前からずっとそうです(笑)。もともと仕事が好きなんですよ、朝から晩まで考えちゃ

う。そもそも仕事が好きじゃないと、このやり方ではできないかなと思います。

全員（うなづく）

—仕事上でのデメリットはありますか？

M 社員同士が会う機会が減ったことで、業務連絡や報告が少しおろそかになってしまうのはデメリットかもしれません。

O 今は私がほぼ毎日来ていますが、誰もいない日があると危ないかもしれないですね。

T 一応担当を決めて、1人は会社にいるようにはしています。

M 私たちみたいに、ある程度業務がわかっている、自分のスタイルができて人は合っているかもしれないけれど、新しく入ってきた人は少し戸惑うかもしれないな、と思います。

—ここまで聞いていて、みなさん自己管理が上手だなと思います。

T そうせざるを得ないので(笑)。でも、事務作業は溜めるようになっちゃいました…。

N フリーハンド制度が始まるようになって言われるようになったのは生産性の向上です。メリハリをより意識するようになりました。これをきっかけに、僕は自分のPCで、定型文のユーザ辞書登録をしました。

O・M え！すごい。

T・N え、みんなしてないの？

M してないです。『よろしくお願いします』とかいちいち打ってますよ。

N 登録したらすごい楽ですよ。おすすめです。定型文を打つ時間を省ける分、内容に時間を割けるからいいですよ。

—私もやってみます！(笑) 今の時点では、フリーハンド制度はみなさんに合っている印象ですね。

O 周りからは、「日曜日に仕事なんて、かわいそう」とも言われますよ(笑)。でも、日曜日に休めるからといってそれが幸せか？というと、必ずしもそうではないと思うんです。平日の方がレジャー施設などは空いていますし。

社長はよく、世の中的には普通として定着している考え方に、「それはおかしいんじゃない？」と思うところを変えていきたい、と言っていますが、フリーハンド制度もその一つですね。うちのリノベーションの考え方に通じていて、社員もそれを理解している人が集まっているから、私たちにはこのやり方が合っているのかもしれない。

全員（うなづく）

The Future is Mine

岡野大嗣 おかのだいじ

短歌をつくっています。
歌集『サイレンと扉』が
発売中。
ツイッターアカウント
@kanatsumu,
@silentsigh1412)でも
作品を発表しています。

ふつう家でレジャーシートは敷かないよけれど敷いたらたのしい夕餉
雨よけのビニールありがたかったな 人はさておきタルトは無事で

発売日の漫画を買って帰りたいこの先どんな歳を生きても
銭湯のにおいがすると幸せでそういう香水はありますか

時間より光は速いスーパーの青果売り場にしんしんと降り
どんな映画でも泣けるよ人間はその気になれば殺すんだもの

戦前を生きるとしてもシネコンにポップコーンのおいは満ちて

仕事がイヤだあー。日曜の夜にそう叫ぶ人は多いはず。でも何が嫌なんでしょ。朝の通勤ラッシュや嫌いな上司など、貴方の仕事環境が嫌なのか、それとも仕事そのものが嫌なのか。その2つを混同して「嫌やあ、もう会社辞めたーい!」となっていないだろうか。

冷静に考えると仕事が嫌なのじゃなく、むしろヤリガイすら感じており、実は嫌なのは労働の環境だと気づく人もいるだろう。自分がそうだった。なぜ電車が一番混む朝9時に行かなあかんのか。なぜ猛暑にネクタイと上着やねん。なぜ全国一斉休暇で渋滞に巻き込まれ旅してるのオレ?

だから会社作ったときは、出社時刻を10時、食堂が空いている時間帯に昼をとる、気候に服装を合わせ、GWと夏

休みは世間より長くした。たったこれだけでサラリーマン時代に嫌だったことの殆んどが解消。まだ仕事の実績ゼロなのに「会社設立は成功だった!」と周囲に話していた。

働く環境は自分で決めたい! 顧客との調整で時間が決まることには納得できるけど、わけ分からんルールや時間に自分を合わせるのストレス。そもそも非効率だ。国が残業減らせと言う「働き方改革」にそんな来なくても、出勤時間や昼休み、仕事する場所さえ自分で決められることが、真の働き方改革だと言われれば合点がいくはず。

そんなこんなで、私たちの会社は春からフリーハンドという新制度を始めた。手書きを意味する単語 Freehandではなく、自分で決めること、自由裁量という意味がある

“Free Hand”だ。ホテルのフロントなどその時間にその場所にいなければならない職種の人は無理だが、それ以外の社員は出勤時間どころか、出勤義務そのものをなくした。

そんなことホントにできるの? それは自分たちにも分からない。が、とりあえず半年が過ぎ、今のところトラブルはない。始めるまでに用意したのは、自宅や外出先からサーバに入れるリモートアクセス、web会議で使うzoomの使用、どこで何をしているかが互いに分かるための共有カレンダーへの書き込みの徹底、そして厳重なセキュリティ。誰が今オフィスに居るかが見えるwebカメラも便利だ。

自分たちの会社じゃ無理だよ。そんな改革できるわけない! そう思う人もいるだろう。しかしやってみなければ分から

「ワークライフ」
Vol.22

労働の民主化 これがオレたちの働き方改革だ!

ない。当社の場合、理想だけで始めたわけじゃなく、こうしなければ会社が回らない状況でもあった。社内は共働き子育て世代が約半数、全体の7割が女性で産休も多い、建築士など有資格者の人材確保に苦勞し、大阪沖繩と拠点が離れているなど、「時間と空間を同じにしくなくても働ける環境」づくりが不可欠だった。

まずは、短時間労働や在宅勤務を一部スタッフで実験的に導入、その数年間で彼ら彼女らが高い成果を残したこと、また様々な効率化の工夫が生まれてきたことが、フリーハンド導入へと背中を押した。現在、在宅勤務などテレワーク導入企業は僅か数パーセントらしい。しかし10数年後には働き方やオフィスの形態は激変している気がする。

というのも、住宅業界では2000年頃から住まいの状況が一変した。戦後長く続いた国策による既製品の「与えられる住まい」から、リノベーションやシェアハウスやDIYなど、使い手が自ら「獲得する住まい」へと新スタイルが一気に広まったのだ。それを「住宅の民主化」と呼んでいるが、働き方改革も上からの号令じゃなく、個々人の思いが塊となって瞬間に実現するのもかも。

働き方が変わり、オフィスの形が変わり、それに伴い住まいの形も変化する。シェアオフィスはフリーランスだけのものだけでなく、大企業でさえ自社オフィスをなくしてシェア化するかもしれない。これから十数年で起こる労働環境の変化は、きっと後世に「労働の民主化」と呼ばれているだろう。

アートアンドクラフトでは、今後自分たちがFree Handを実践したからこそ「もっとこうだったらいいのに」と感じることを、建築不動産の「あたらしいスタイル」としてリリースしていきたいと思えます。そして「そうそう、こんな欲しかったん!」とみんなに言ってもらえるよう社員一同がんばります。これからもよろしくお祈いしませー!



中谷ノボル なかたにのぼる
アートアンドクラフト代表。建築と不動産と旅が仕事のフィールド。大阪沖繩を拠点に古民家から倉庫までいろんな家に住んできました。1級建築士。

HOSTEL 64 OsakaのWow!なゲストたち

April

オランダ

からのランさん、今回で6回目の滞在。自宅に畳があるほど和室好きだったり、某裏原ブランドが好きだったり、つけ麺のことをソバと呼んだり…日本に親しみ深い彼。朝から何やら待ち合わせ。え、撮影クルー?! マニャクなゲームを買いに来たということで取材だとか。引き出し多いー!



2017

スタッフがサイン求められる! 先日刊行されたゲストハウスガイドで紹介された宿に泊まり歩いているゲストさん。サイン…考案せねば。



HOSTEL
64 Osaka

アートアンドクラフトが運営するレトロであたらしいデザインホテル

JUNE

オーストリアからいらしたおじいちゃん。一緒に泊まるはずの息子さんが夜中になっても到着せず。飛行機は無事に到着しているのに。心配で心配で…とにかく自国にいる秘書に電話をしてほしい! うーん、秘書さんも困りはるんちがうかなあ…。息子さん翌日の夜に何事もなかったようにチェックイン。とにかくお父様に姿を一目見せさせて!



今年も浴衣ナイト開催! 椿庵さんのレトロで雰囲気ある浴衣に身を包む乙女たちに癒された!

August

September

何々貸して〜ってことは日常茶飯事。全身黒服の韓国からのカップル。テープ貸して→セロハンテープ→違う→マスキングテープ→違う→養生テープ、ガムテープ→全部違うよね、ってコロコロか〜い! あ、服のホコリ取りなかったんやね。韓国語ではテグルテグルって言うらしい。



世界中からトラベラーが集まる西区新町の宿・ホテルロクヨンの日々のひとコマ